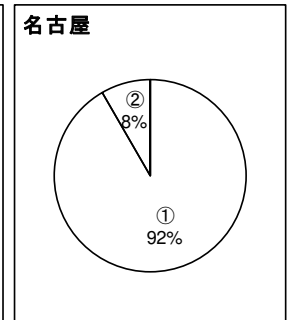
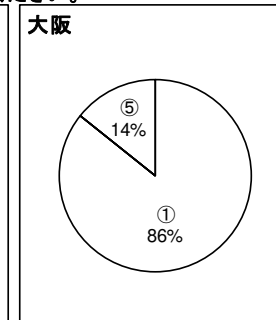
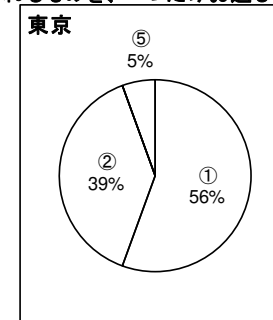


セミナーへのご参加、そしてアンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

Q1.日本の産業の明るい未来にとって、確定給付企業年金は、どのような位置づけにすべきとお考えでしょうか。一番近いと思われるものを、一つだけお選びください。

	東京	大阪	名古屋	合計
① 日本産業の国際競争は、製品・サービスの質の高さに依存する。その質を維持するためには、雇用の質が重要となることから、安定雇用の柱として、改めて、確定給付企業年金は戦略的に重要なものとして再認知されるべき。	10名	6名	11名	27
② 確かに、安定雇用は重要だが、確定給付企業年金は、企業の財務的不確実性を大きくしてしまうので、確定拠出等への移行を通じた相対的縮小は、不可避。	7名	0名	1名	8
③ グローバル競争に勝ち抜くためには、確定給付企業年金は、日本企業の人事制度として、不要である。	0名	0名	0名	0
④ その他	0名	0名	0名	0
⑤ 無回答	1名	1名	0名	2
合計	18	7	12	37



Q2.金融庁の金融機能改革が始まってから、かなりの月日が経ちましたが、資本市場への参加者として、現時点での達成度はどの程度であると思われますか。

	東京	大阪	名古屋	合計
① すでに達成された	0名	0名	0名	0
② 7割程度達成している	3名	0名	3名	6
③ 5割以下の達成度	12名	5名	7名	24
④ まったく進んでいない	2名	1名	0名	3
⑤ 無回答	1名	1名	2名	4
合計	18	7	12	37

